

平成21年3月期 第3四半期決算短信(非連結)

平成21年2月5日

上場会社名 株式会社北弘電社
 コード番号 1734 URL <http://www.kitakoudensha.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中野 章
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 総務部長 (氏名) 鈴木 克敏
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月13日

市場取引所 札

TEL 011-640-2232

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	8,469	—	195	—	212	—	157	—
20年3月期第3四半期	6,153	—	△104	—	△86	—	△89	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	24.33	—
20年3月期第3四半期	△13.76	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	7,681	3,535	46.0	545.84
20年3月期	6,531	3,431	52.5	529.25

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 3,535百万円 20年3月期 3,431百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
21年3月期	—	0.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無
 平成21年3月期の配当予想は未定であります。

3. 平成21年3月期の業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,500	21.2	300	613.5	320	385.8	100	52.9	15.38

(注)業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無

〔(注)詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 6,500,000株 20年3月期 6,500,000株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 23,495株 20年3月期 16,725株
 ③ 期中平均株式数(四半期累計期間) 21年3月期第3四半期 6,478,734株 20年3月期第3四半期 6,485,487株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.平成20年10月30日に公表いたしました業績予想について、本資料において修正しております。

2.本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、これらの予想数値と異なる場合があります。

なお、業績予想に関する事項については、2ページ【定性的情報・財務諸表】「3. 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

3.当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

・定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間における北海道経済は、雇用情勢の悪化などを背景に個人消費の不振、公共投資の減少、民間設備投資の伸び悩み等で建設需要は低調に推移しております。

このような厳しい環境のもと、当社は、積極的な営業活動を展開し受注の確保に努めた結果、当第3四半期累計期間における受注高は10,346百万円(前年同期比29.6%増)、売上高は8,469百万円(前年同期比37.6%増)となりました。

損益につきましては、特に電力関連工事部門の業績が好調に推移したことなどから、営業利益195百万円、経常利益212百万円、四半期純利益157百万円となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

資産・負債・純資産の状況

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ1,149百万円増加の7,681百万円となりました。主な増減は、完成工事未収入金338百万円及び有価証券200百万円等は減少となりましたが、現金及び預金1,370百万円及び未成工事支出金528百万円等は増加となりました。

負債合計は、前事業年度末に比べ1,045百万円増加の4,146百万円となりました。主な増減は、買掛債務597百万円及び未成工事受入金333百万円等が増加となりました。

純資産は、前事業年度末に比べ103百万円増加の3,535百万円となり、この結果、自己資本比率は46.0%となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成21年3月通期の業績予想につきましては、第3四半期累計期間における業績状況を勘案し見直しを行った結果、通期の業績は、当初計画を上回る見込みであります。

詳細につきましては、平成21年2月5日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

4. その他

四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

(1) 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法の変更

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として先入先出法による原価法によっておりましたが、当第1四半期会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として先入先出法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。この変更に伴う損益に与える影響はありません。

5. 【四半期財務諸表】
 (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成20年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,079,383	709,128
受取手形及び売掛金	644,009	752,737
完成工事未収入金	2,227,968	2,566,194
有価証券	0	200,000
商品	36,939	31,184
未成工事支出金	933,631	405,479
その他	188,043	186,054
貸倒引当金	△3,132	△4,486
流動資産合計	6,106,843	4,846,292
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	712,779	734,433
その他(純額)	480,751	489,396
有形固定資産合計	1,193,531	1,223,830
無形固定資産	2,806	3,669
投資その他の資産		
投資有価証券	270,364	341,088
その他	119,264	123,714
貸倒引当金	△11,198	△6,676
投資その他の資産合計	378,430	458,127
固定資産合計	1,574,767	1,685,627
資産合計	7,681,611	6,531,919
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,979,120	1,354,175
工事未払金	320,600	348,393
未払法人税等	47,249	13,421
未成工事受入金	603,055	269,340
賞与引当金	124,382	90,953
工事損失引当金	13,244	7,261
その他	205,271	152,406
流動負債合計	3,292,923	2,235,951
固定負債		
退職給付引当金	819,138	819,912
役員退職慰労引当金	26,593	19,738
環境対策引当金	7,817	7,817
繰延税金負債	0	17,205
固定負債合計	853,549	864,673
負債合計	4,146,472	3,100,625

(単位:千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成20年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	840,687	840,687
資本剰余金	687,108	687,108
利益剰余金	2,023,354	1,865,680
自己株式	△3,608	△2,960
株主資本合計	3,547,541	3,390,514
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△12,402	40,780
評価・換算差額等合計	△12,402	40,780
純資産合計	3,535,138	3,431,294
負債純資産合計	7,681,611	6,531,919

(2)【四半期損益計算書】
【第3四半期累計期間】

(単位:千円)

	当第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	
完成工事高	5,721,486
商品売上高	2,747,772
売上高合計	8,469,258
売上原価	
完成工事原価	4,956,488
商品売上原価	2,581,389
売上原価合計	7,537,878
売上総利益	
完成工事総利益	764,997
商品売上総利益	166,383
売上総利益合計	931,380
販売費及び一般管理費	735,803
営業利益	195,577
営業外収益	
受取利息	2,969
受取配当金	6,889
その他	7,271
営業外収益合計	17,130
営業外費用	
支払利息	478
その他	117
営業外費用合計	595
経常利益	212,112
特別利益	
貸倒引当金戻入額	678
特別利益合計	678
特別損失	
固定資産除却損	227
投資有価証券評価損	5,228
貸倒引当金繰入額	4,435
特別損失合計	9,891
税引前四半期純利益	202,899
法人税、住民税及び事業税	45,224
四半期純利益	157,674

【第3四半期会計期間】

(単位:千円)

	当第3四半期会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)
売上高	
完成工事高	2,916,591
商品売上高	1,771,701
売上高合計	4,688,293
売上原価	
完成工事原価	2,444,887
商品売上原価	1,701,234
売上原価合計	4,146,122
売上総利益	
完成工事総利益	471,703
商品売上総利益	70,467
売上総利益合計	542,171
販売費及び一般管理費	297,989
営業利益	244,181
営業外収益	
受取利息	1,003
受取配当金	1,674
貸貸収入	1,044
その他	1,036
営業外収益合計	4,759
営業外費用	
支払利息	478
その他	28
営業外費用合計	506
経常利益	248,433
特別利益	
貸倒引当金戻入額	2,287
特別利益合計	2,287
特別損失	
投資有価証券評価損	5,228
特別損失合計	5,228
税引前四半期純利益	245,492
法人税、住民税及び事業税	40,775
四半期純利益	204,716

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし

「参考」

前四半期にかかる財務諸表

(要約) 四半期損益計算書

(単位:千円)

科 目	前第3四半期累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)
	金 額
I 売上高	6,153,830
II 売上原価	5,508,482
売上総利益	645,348
III 販売費及び一般管理費	749,765
営業損失(△)	△104,417
IV 営業外収益	17,827
V 営業外費用	163
経常損失(△)	△86,753
VI 特別利益	4,998
VII 特別損失	3,021
税引前四半期純損失(△)	△84,776
税金費用	△4,449
四半期純損失(△)	△89,225